

遊歩一景

啓蒙所跡碑 (御幸学区)



子どもらの
学舎となりし
啓蒙所
国にさきがけ
備後で
はじまる

御幸町の東荒神社境内に「下岩成啓蒙所跡」と記された碑があります。これは明治の学制以前にできた子どもたちの学び舎です。

1868年(明治元年)、栗根村(今の加茂町)の医師、窪田次郎が福山藩に教育の必要性を提唱し設置が始まりました。窪田は自由民権運動に参加し、「新時代に即応できる人材の育成が急務な課題」だと主張、村々の庄屋などが中心になり建屋や資金が確保されました。

下岩成啓蒙所は、1871年(明治4年)に設置され7歳から10歳の子どもたちが、読み書き・そろばんの他、歴史や地理なども学んだそうです。

明治政府が学制を発布した1872年(明治5年)には83か所の啓蒙所に5000人以上の児童が通所。これを小学校と見なしたので、福山市近郊は全国で最も早く初等教育を実施した地域の一つとなりました。



東部いれこみ情報

学習情報紙
No.281
2月号

2025年(令和7年)2月1日

発行 東部地域振興課

住所 〒721-0915 福山市伊勢丘6-6-1

電話 940-2574 FAX 947-5658

カーは 福山市東部地域振興課

ホームページで 検索・QRコード



YouTube・トーチューブ

幕山学区とんど祭り

1月12日に、幕山台中央公園で行われた、幕山学区とんど祭りの様子を配信します。

前日から竹とわらでとんどを組み立て、正面には祈願の書初めなどを、右側面には東朋中学校美術部が描いた干支の絵を配置しました。

鳳中学校、東朋中学校の生徒ボランティアが分別したお正月飾りをとんどの中に投入し、火入れをしました。参加者は燃えあがる炎に一年の無病息災を祈りました。

●配信 2月1日(土) 9時～

●動画サイト YouTube

●チャンネル TouTube.f

●問合せ先 東部地域振興課

電話：084-940-2574

FAX：084-947-5658

メール：↓↓↓

toubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp



桜坂ギャラリー 企画展

ふくやま東部文化フェスタポスター展

●期間 1月31日(金)

～2月27日(木)

●場所 東部市民センター 2階ロビー

今まで開催されたふくやま東部文化フェスタのポスターや写真の展示をします。

様々な作品展示やステージ発表、バザールの出店など、写真を展示して振り返ります。

ふくやま東部文化フェスタ2025も、間もなく開催します！東部管内のみなさんの有意義な一日になりますよう準備を進めています。

主催・問い合わせ先 東部地域振興課

電話 084-940-2574

FAX 084-947-5658

「高めあう 人権感覚 確かな未来」

ふくやま東部文化フェスタ2025

東部からローズマインド

～笑顔の花を咲かせよう～

日時

3月2日(日) 9:20～16:00

会場

東部市民センター



イラストデザイン 広島大学附属福山高等学校 小川棕夢さん

- ◆ステージ発表 (楽器演奏・コーラス・日本舞踊・踊り・バトントワリング・ダンス・太極拳・空手など)
- ◆作品展示 (一般・小学校作品)
- ◆バザール出店 (ハンドメイド関係(革小物等) 食品関係(やき芋・おこわ・おにぎり・パン・やきそば等)
- ◆カフェコーナー (ドリンク・スイーツ各種)
- ◆キッズコーナー (さかなつりゲーム)

デジタル技術の 体験コーナー！

AIを使った指先の動きで音色を奏でるピアノなど、いろいろなデジタル技術を体験できます！



《主催》ふくやま東部文化フェスタ実行委員会

《後援》福山市自治会連合会東部ブロック・東部支所管内各学区まちづくり推進委員会
東部支所管内各交流館・福山市東部市民センター

《問い合わせ》福山市東部地域振興課 TEL 084-940-2574

東部図書館からのお知らせ

あかちゃんといっしょのおはなし会

【日時】2月14日(金)・21日(金)

14時～14時30分

【場所】東部図書館 2階集会室

【内容】絵本の読み聞かせ、手遊びなど

【対象】0～3歳の乳幼児と保護者

サロンコンサート

【日時】2月25日(火) 14時～14時30分

【会場】東部市民センター 1階サロン

【内容】しの笛の演奏

【出演】サークルしおん

【申し込み・問い合わせ先】

東部図書館 084-940-2575

当日のスケジュール ホール開場9:10～開会行事9:20～ バザール9:30～なくなり次第終了

ステージ発表

時間	団体名	演目種類	学区
9:30	野々浜子ども太鼓8代目	太鼓演奏	野々浜
9:45	日吉台交流館 太極拳同好会	太極拳	日吉台
10:00	Mame's	ダンス	蔵王
10:15	伊勢丘空手道サークル	空手道	伊勢丘
10:30	つぼう男シングチーム	ダンス	坪生
10:45	コール東陽台	コーラス	坪生
11:00	凜香の会	日本舞踊・剣舞	大谷台
11:15	太極拳 緑風の友	太極拳	旭丘
11:30	大正琴音会のんのん	大正琴演奏	引野
11:45	ハッピーフラ千田	フラダンス	千田
昼 休 憩 (12:00～12:30)			
12:30	笠岡シンフォニックウィンズ	吹奏楽	伊勢丘
12:45	松の実会	舞踊	幕山
13:00	タキミコ・トモコ・ハーラウフラオカレオマルヒア緑丘	フラダンス	緑丘
13:15	ハーモニカ・カフェ	ハーモニカ演奏	伊勢丘
13:30	御幸音頭保存会	みゆき音頭	御幸
13:45	レクダンスサークルふくやま(ながはま)	ダンス	長浜
14:00	こすもす会	日本舞踊	長浜
14:15	コール千田	コーラス	千田
14:30	太極拳同好会 「福山」 大門本部道場	太極拳	大津野
14:45	華の会	日本舞踊	坪生
15:00	れんげ	かさ踊り	日吉台
15:15	大正琴成流春日	大正琴演奏	春日
15:30	タキミコ・トモコ・ハーラウフラオカレオマルヒア伊勢丘	フラダンス	伊勢丘
15:45	福山ローズバトンスタジオ	バトントワリング	大津野

交流館・コミュニティ館からのお知らせ

からだにとってもいいはなし♪アロマについて知ろう！

【日時】2月13日(木)10時～11時30分
 【場所】坪生交流館 2階 会議室
 【内容】アロマ効果を学び、2種類から選び作ります。
 【対象】成人一般【定員】15人【材料費】500円
 【申し込み・問い合わせ】坪生交流館947-2411

ミュージック・ケアと子育て個別相談

【日時】2月14日(金)10時～11時30分
 【場所】春日コミュニティ館 【個別相談】要予約
 【内容】保護者と子どもと一緒に楽しめる音楽療法
 【対象】就学前の子どもと保護者
 【申し込み・問い合わせ】
 春日コミュニティ館943-2531

講演会 助け合える地域にしよう ～バリバラから考える人権・差別・部落問題～

【日時】2月15日(土)14時～15時30分
 【場所】春日コミュニティ館
 【講師】森下光泰さん NHK チーフプロデューサー
 【対象】どなたでも【定員】なし【参加費】なし
 【申し込み・問い合わせ】春日コミュニティ館943-2531

めざそう！エイジレスな生活⑤自己免疫力を高めよう！ 「リズムに合わせて3B体操♪」

【日時】2月18日(火)10時～11時30分
 【場所】伊勢丘交流館 会議室
 【内容】3B体操の道具を用いた運動など
 【対象】成人一般【定員】20人
 【申し込み・問い合わせ】
 伊勢丘交流館947-0511

特集「アンコンシャス・バイアス」について考える その11

サunkコスト効果

サunkコスト（埋没費用）効果とは、既に回収不可能なコストに対して未練を感じ、さらに多くのコストを投入してしまう心理傾向のことをいいます。人はお金や労力、時間を投資した後、それを取り返せないことを「もったいない」と感じ、非合理的な判断をしてしまいます。

この現象は日常生活にも見られ、例えば恋愛では、パートナーからDVを受けているが、支え合い仲良くした思い出から、頑張れば変わってくれると信じて逃げない事例があります。

また、課金システムを持つスマホゲームでは、既に投入した金額や時間が無駄になるという思いから、ゲーム自体が楽しくなくなってもやめられない状況に陥ってしまいます。これらの行動はサunkコスト効果の典型例です。

サunkコスト効果を回避するためには、このバイアスが「どのような状況で発生するのか」「どんな心理状態になるのか」を理解すること、既に回収不能となっている時間や労力はなかったものと考えることが重要です。過去の投資が未来の判断に影響しないと意識することで、より合理的な判断が可能となります。

また、判断には感情的な要素が入り込むことが多いため、第三者の客観的な意見を求めたり、データに基づいて判断することも有効な方法です。

アンコンシャス・バイアスとは、「無意識の思い込み」や「偏見」という意味で、私たちの社会に存在し、誰かの生き辛さにつながる場合があります。誰もが幸せに暮らせる世の中であるために、考え合う機会となるよう今年度の記事として特集しています。

平和の願い込め 門松づくり 坪生小学校

12月に、坪生小学校4年生の皆さんが平和学習の成果として折りばらを使った門松づくりに取り組みました。今年度は、福山空襲や復興のシンボルである「ばら」について学習し、折りばらの存在に着目したものです。

竹や藁は地域の協力をいただき、坪生交流館やショッピングモールなどに飾ってもらいました。

また、「未来につなぐ工芸品」として学習した「備後緋」の魅力を多くの人に感じてもらいたい



と、備後緋の折りばらも作りました。

担当の渡辺先生は、「自分たちのできることをつなげ、広めていく」取り組みを続けていきたいと話されました。

桜のさくらやき

インフルエンザは、広島県でも統計史上、最大の流行となっています。

ウィルスの免疫反応で、発熱や関節痛・全身のだるさが現れ、通常は7〜10日で緩和します。しかし、高齢者や妊婦は、重症化の恐れがあると言われています。

また、乳幼児は、インフルエンザ脳症の危険性もあり、意識障害や異常行動等
を注意深く観察する必要があります。

例年、2月頃から別型のインフルエンザが流行しています。また、現在、新型コロナウイルスの患者も増加傾向にあります。

こういった状況を踏まえ、今年度は、両ワクチンの定期接種が3月末まで延長されました。インフルエンザワクチンの接種率は32%との報告もあり、未接種が多いのが実情です。ワクチンは症状緩和の効果があるので、未接種の方はこの機会に接種を検討してはどうでしょうか。

これらの感染症は、肉体的な辛さだけでなく金銭的出費も重なります。受験生を持つ家庭では、この時期は気が重々しいでしょう。

もし感染した場合は、水分や栄養を十分に摂取し安静に努めてください。療養の介助を行う人は、接触感染の恐れがありますので、マスク着用は必須です。

感染しない事が第一ですので、手洗い、手指消毒、マスク装着、こまめな換気などの基本的な感染対策の徹底が何より重要です。家庭内感染が多いため、家族で感染対策を話しあうのも良いでしょう。

